

小中連携だより

平成31年3月15日 第4号

立川第二中・第二小・第五小・南砂小

― 選択交流授業 ― 2月26日（火）実施

立川第二中学校では、平成25年度より選択交流授業を実施してきました。その目的は、校区の三小学校の児童が互いに学び合う機会をもつことで、円滑な人間関係が築けるように支援することにあります。今年度も200名余りの児童が参加して、活発な学習活動を展開しました。



〈授業者より〉

- トランプを使って「正負の数」について学習しました。ゲーム感覚で学ぶことができ、楽しんで取り組んでいました。（数学）
- 中学二年生で学習する内容を、かみくだいて取り組みました。「今日学習した内容はきっと中学校で役に立つ。」「歴史を勉強するのがとても楽しみ。」等前向きな感想をたくさん聞くことができました。（社会）
- ティーム・ティーチングでアルファベットの学習をしました。クイズ形式の学習や発音を聞いてアルファベットを探すビンゴゲームをしましたが、一生けんめい発音を聞き取ろうと真剣に取り組んでいました。（英語）

〈参加した児童の感想より〉

- 知らない人と会話や発表をすることは初めはいやだったけれど、仲良くなることができ、中学校へ行くのがとても楽しみになりました。
- この授業を通して、今まで自分が読んだことのないテーマの本にも興味をもつことができ、私もどうすれば聞く人の興味を引くことができるかを考えることができ、とても興味深かった。